

プリオン病の二次感染予防に関する研究

研究分担者: 東京大学脳神経外科 齊藤延人

インシデント事例フォロー状況

事例	CJD診断時期	フォローアップ終期	告知対象者
1	平成16年6月	平成26年	11名
2	平成16年8月	平成26年	10名
3	平成17年10月	平成27年	12名
4	平成18年10月	平成27年	7名
5	平成18年9月	NA	0名
6	平成13年6月	平成24年	2名
7	平成15年3月	平成24年	22名
8	平成18年3月	平成28年	21名
9	平成20年1月	平成29年	5名
10	平成21年7月(H23新規)	平成30年	46名
11	平成23年9月(H24新規)	平成33年	60名
12	平成24年2月(H24新規)	平成34年	57名
13	平成24年5月(H24新規)	平成34年	5名
14	平成26年8月(H26新規)	平成36年	15名
15	平成27年1月(H27新規)	平成37年	27名

解説

1. 診断基準・重症度分類策定・改訂のための疫学調査
2. 過去の事案や新規インシデント可能性事案の現地調査を行った。平成27年度に1件の新規インシデント事例があった。
3. 平成27年末までに、15件のインシデント事案があるが、これまでのところ二次感染発症者はいない。